

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の対象	精神保健	鈴木慶三	2年次	秋

授業のキーワード	精神発達、ストレス、母子精神保健、地域精神保健
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	子どもの精神発達の特徴と、精神的健康を促すための適切な保育のあり方を理解するとともに、精神医学の知識を基としながら、子どもに見られる精神的ゆがみや障害の概要についても学ぶ。さらに現代における子どもの精神的健康の保持増進のために、地域社会・家庭や保育所、関係機関との連携の現状を学んでいく。
履修のアドバイス・ 前提科目等	障害児教育・保育、小児保健についての理解が前提となりますので、必要に応じて、復習しましょう。毎授業時に講義項目のある講義資料を配布し、授業を進めます。専門用語で重要なものについてのレポートや実習先での体験の中で精神保健で学んだ障害をもつ子どもへの対応についてのレポートを課します。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	子どもの発達と精神保健	精神保健・メンタルヘルスのねらい、健康の成立条件・疫学との関連、精神保健の指標と基礎・尺度について学ぶ。また園や施設における精神保健の活動領域とヘルスプロモーションについて学ぶ。	第9講	子どもの問題行動 習癖行動	問題行動の認識の枠組みと対応について学び、対応について考える。
第2講	精神保健の身体的基礎知識・概念	神経の仕組みと機能、中枢神経、末梢神経、内分泌系の仕組みと機能、脳の仕組みと情動について学ぶ。実習先において精神保健の科目で学んだ障害をもつ子どもたちについてレポートをA41枚程度にまとめて実習終了後提出する。	第10講	子どもの問題行動 発達障害	習癖異常、注意欠陥/多動性障害、学習障害について学ぶ
第3講	こころの発達と親子関係	こころの育ち・精神的機能の発達と成立条件及び家庭生活との関連、精神的機能の発達と交友関係及び地域社会環境について学ぶ	第11講	母子保健と精神保健	女性と健康、周産期とメンタルヘルス、子ども虐待と家庭生活について学ぶ
第4講	乳幼児期の発達と精神保健	乳幼児期の心の問題とその対応について学ぶ	第12講	保育所における精神保健	子育て支援と健康づくり、けんかや心のケアについて学ぶ
第5講	児童期の発達と精神保健	児童期の心の問題とその対応について学ぶ	第13講	児童福祉施設の精神保健	児童福祉施設とその活動、児童福祉施設における精神保健、児童虐待と児童福祉施設等での対応について学ぶ
第6講	青年期の発達と精神保健	青年期の心の問題とその対応について学ぶ。統合失調症の発症のピークが青年期なので、学生の発症予防教育の内容を加味する。	第14講	地域の精神保健活動	地域における精神保健・リハビリテーションの概要について学ぶ
第7講	ストレスと心身症	ストレスと心身症、ストレスと欲求、自己実現、葛藤について学ぶ	第15講	まとめと評価	子育て支援事業と家庭における生活、ヘルスプロモーションについて学ぶ
第8講	発達の障害と保育活動	発達障害の概念とその発達可能性、発達障害の子どもの生活・行動・保育の活動について学ぶ	評価方法		レポート評価と後期末試験の評価
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
精神保健 岸井勇雄多監修 同文書院			精神医学ハンドブック 創元社		